

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 ヘルスケア産業海外展開支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 新産業・エネルギー振興課 成長産業係

電話番号：058-272-1111 (内 2935)

E-mail : c11353@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,745 千円 (前年度予算額：6,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	6,000	0	0	0	0	0	0	0	6,000
要求額	3,745	0	0	0	0	0	0	0	3,745
決定額	3,745	0	0	0	0	0	0	0	3,745

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県では「航空宇宙」「次世代エネルギー」「ヘルスケア (医療福祉機器)」「食品」「医薬品」の5分野を成長産業分野と位置付け、重点的に支援を実施している。「医療福祉機器」分野では、自動車や航空機の分野で培った高度なモノづくり技術を有する県内中小企業等による新規参入・事業拡大の促進を図っている。

これまで県では、モノづくり企業による医療福祉機器の開発及び国内販路開拓を中心に支援してきたが、近年では、さらなる事業拡大を目指し、海外市場に関心を示す企業が現れてきた。しかしながら、地方の中小企業が単独で海外メーカー等の認知を得るには非常に壁が高く、相当の時間と労力を要しているのが現状である。

そこで、県内モノづくり企業が、できるだけ効果的に海外取引の糸口を掴み、同時に海外展開のノウハウを身に付けていくことができるよう、行政の支援を強化する必要がある。

(2) 事業内容

世界中の医療機器メーカーや代理店、医療従事者等が集まる有望な海外展示会のジャパンパビリオン内に県がブースを確保し、世界的に評価が高

い日本品質であることを追い風に、県のモノづくり産業の高い技術力を直接海外メーカー等へアピールするとともに、出展企業による個別のビジネスマッチングの支援を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

「岐阜県成長・雇用戦略」に位置付けた、成長産業分野における企業支援事業であり、積極的に推進する必要がある。

(4) 類似事業の有無

・医療福祉機器産業以外を対象とした海外展開支援事業

((公財)岐阜県産業経済振興センターによる航空宇宙産業や地場産業等
を対象とした海外展開支援事業)

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額(千円)	事業内容の詳細
報償費	42	出展企業選定評価員謝金
旅費	306	職員旅費、費用弁償
需用費	1	会議費
役務費	150	通信運搬費
委託料	760	通訳手配等
使用料及び賃借料	112	展示会入場料等
負担金、補助金及び 交付金	2,374	展示会小間代
合計	3,745	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県では、「岐阜県成長・雇用戦略」において「医療福祉機器分野」を成長産業分野に位置付けてきており、重点的に支援を図ることとしている。

(2) 国・他県の状況

大規模な海外展示会において自治体ブース等を確保し、企業の出展を支援
・東京都、福島県、横浜市、さいたま市、浜松市 等

(3) 事業主体及びその妥当性

本事業は、県とモノづくり企業が連携することにより、海外での企業の与信力を効果的に高めることを目的としているため、県が実施することが妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業
 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
5年程度をかけ県内モノづくり企業の海外での与信力、認知度を着実に高めるとともに、企業に海外展開のノウハウを蓄積し、事業拡大を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H30年度末)	現在値 (R2年度末)	目標 (R5年度末)	達成率
海外展示会等出展支援企業数	0社	2社	延べ10社	20.0%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
海外展示会「Arab Health 2021」のジャパンパビリオン内に県がブースを確保し出展支援するため、出展支援候補者2社を選定した。

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催日が令和3年2月1日（月）～4日（木）から令和3年6月21日（月）～24日（木）に延期となった。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
(評価) ○	<p>県内モノづくり企業は、これまでに医療福祉機器の開発及び国内販路開拓を中心に事業拡大の努力をしてきたが、近年では、さらなる事業拡大を目指して海外市場に関心を示す企業が現れてきた。しかしながら、地方の中小モノづくり企業が単独で海外メーカー等の認知を得るのは非常に壁が高く、相当の時間と労力を要しているのが現状である。そのため、本事業により県が支援する必要性は高い。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	<p>海外展示会「Arab Health 2021」のジャパンパビリオンに県内企業2社を出展支援することにより、海外医療機器メーカー等とのマッチングが期待できる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価) ○	<p>海外展示会「Arab Health 2021」のジャパンパビリオンに県内企業を出展支援することにより、県内の医療用機械器具・医療用品製造業の製造品出荷額等の増加が見込める。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>単年度では、海外での与信力、認知度を高める効果の即効性は期待できないため、一定期間の事業実施（積み重ね）が必要である。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>次年度以降も、県内企業の認知度を高め、海外展開のノウハウを蓄積するため、海外展開支援を継続実施する。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	